

模擬原爆って知っていますか？

・はじめに

—なぜ私たちは調べることになったか？—

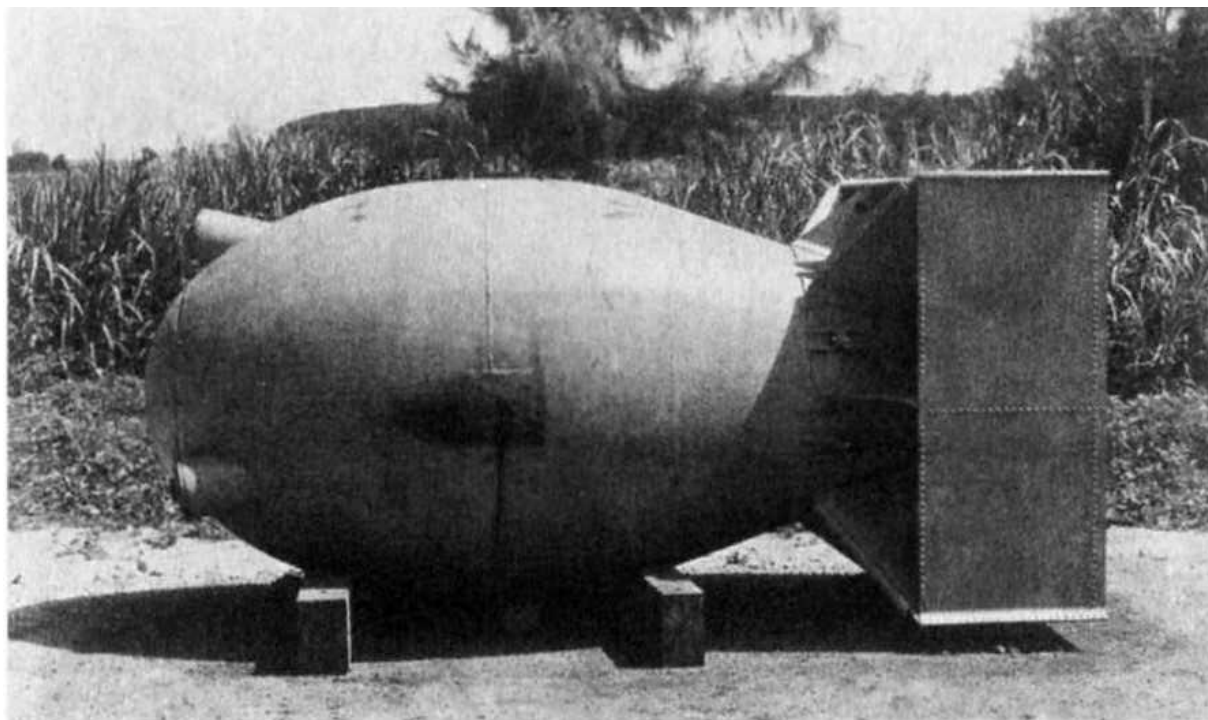
狛江市の姉妹都市である長岡市は、空襲被害も甚大でしたが、模擬原爆の被弾地でもあったことを私たちは知りました。模擬原爆という言葉すら初耳の人も多く、この模擬原爆について調べてみようということになりました。狛江から一番近い被弾地の西東京市で活動する「西東京に落とされた模擬原爆の記録を残す会」の皆さんのお力をお借りすることからはじめました。

① 模擬原爆ってどんなもの？

長崎に落とされたプルトニウム原爆（ファットマン）と同型・同重量で重量バランスも本物通り。高性能爆薬を「1 t 爆弾」の4.5倍も充填して作られています。

目標に当たった瞬間に作動する3つの信管があり、確実に爆発させて、弾の破片から原爆の秘密がもれないように作られていました。

球形で黄色く塗装されていたので、「パンプキン」（かぼちゃ）と呼ばれていました。



模擬原爆（米国立公文書館所蔵 工藤洋三氏提供）

② いつどこに落とされたの？

1945 年（昭和 20 年）7/20～8/14
（終戦の前日！）。

被弾地は日本列島の 49 カ所、死者 約
400 人 負傷者 約 1200 人以上でし
た。（*2 参照）

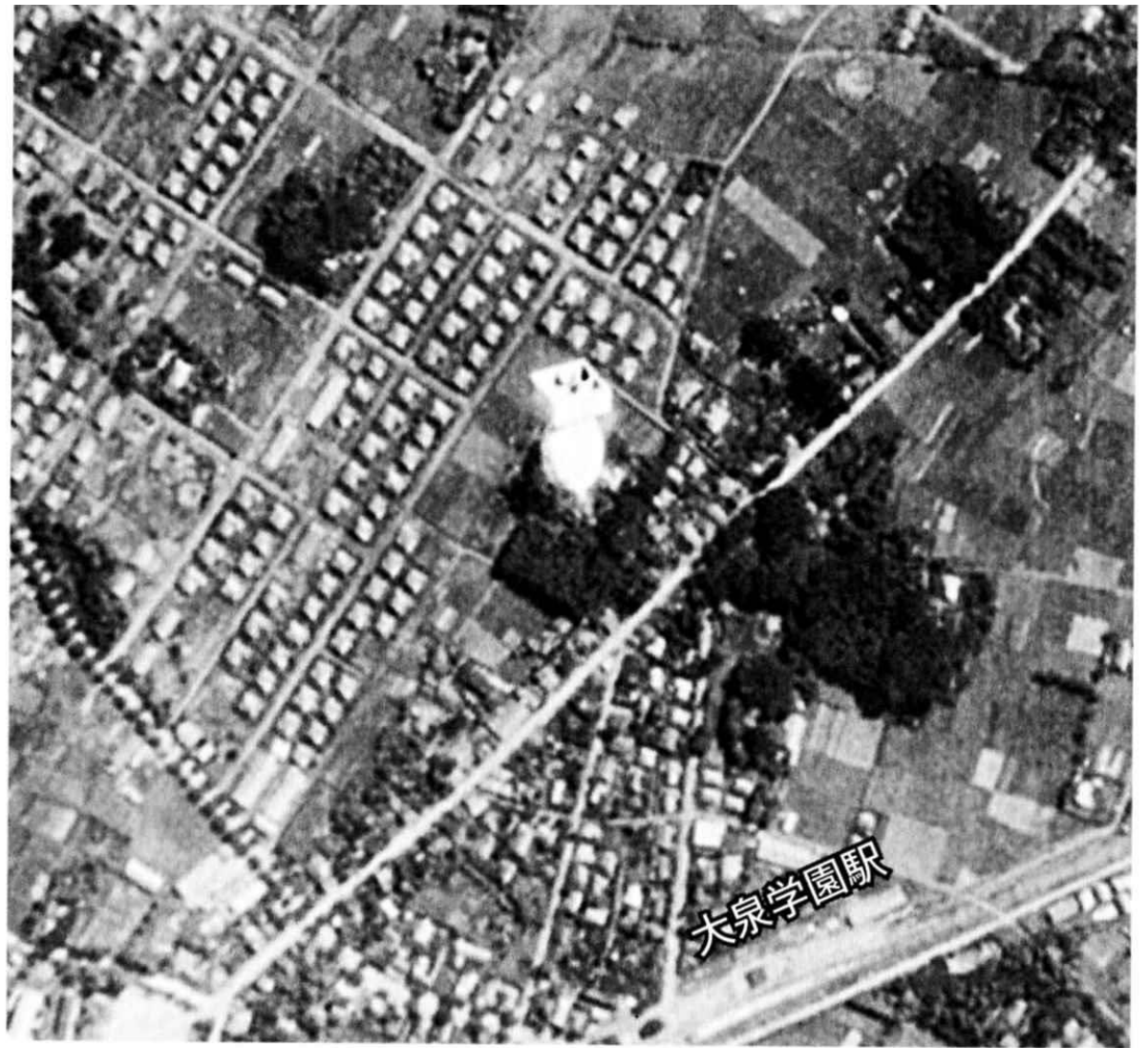
毎年、被弾した日に、ひっそりと慰霊
祭を地元のお寺でしているところや、慰霊
碑を建てているところなどもあります。

③ なんの目的で？

模擬原爆製造の理由は①投下訓練のため
②隊員の士気高揚のためとされていま
す。つまり原爆投下の練習のためでした。

④ 東京では 2 カ所

千代田区の外堀八重洲橋と呉服橋の中間
（7/20）と西東京市（7/29）に落とされまし
た。



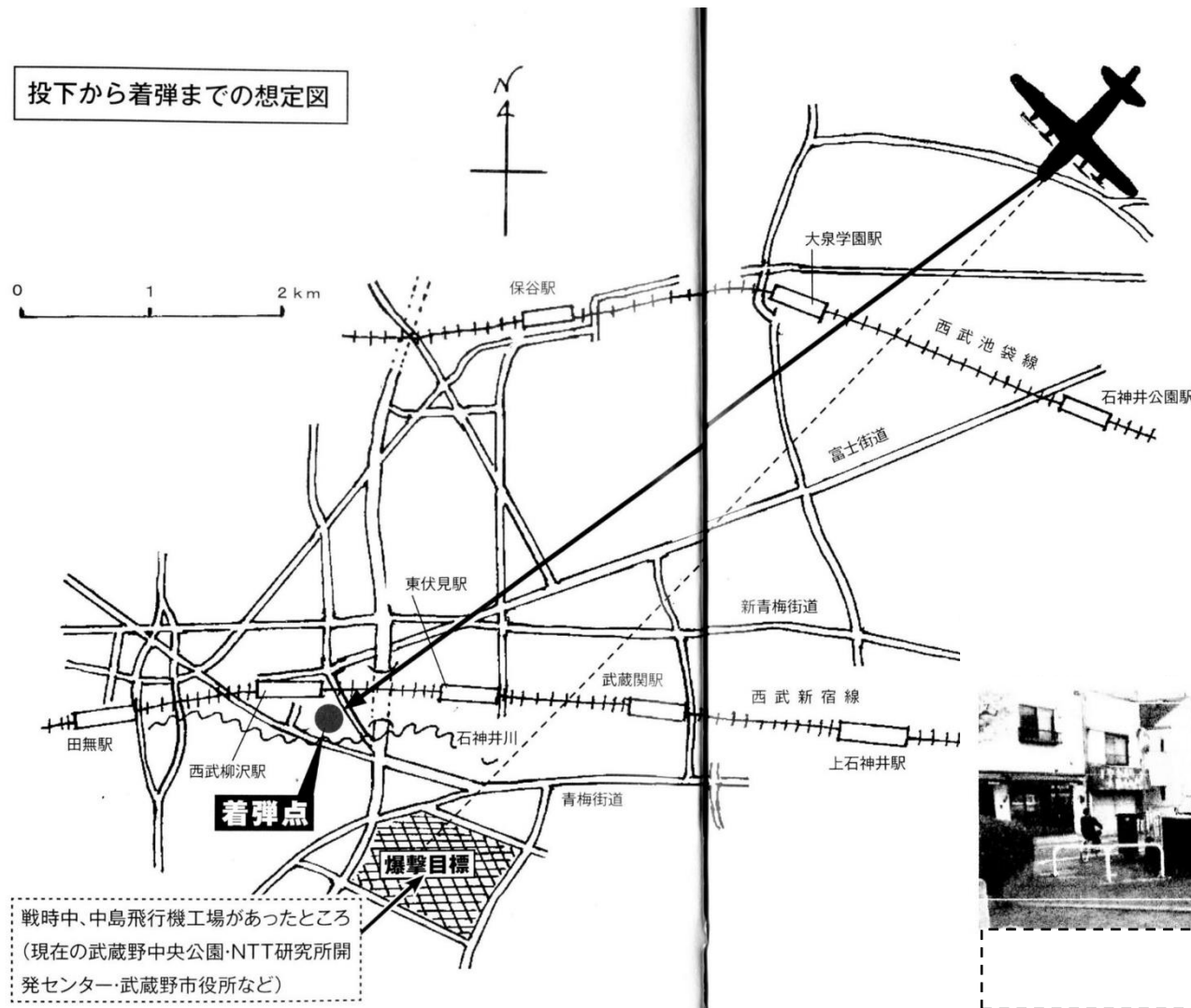
大泉学園駅上空を柳沢へ向かって落ちつつあるパンプキンの航空写真
（機長フレデリック・ボック氏提供 工藤洋三氏提供）

千代田区は、皇居を狙ったものとも言われ（当時
米軍は皇居への攻撃を禁止していましたが）
死者 1 人，負傷者 62 人でした。

⑤ 西東京市の場合

西東京市は、中島飛行機工場を狙ったものが、工場から少しはずれた柳沢（旧保谷市）のじゃがいも畑に落とされました。死者 3 人負傷者 11 人

と記録され、300m 離れた地点でも爆風で家が壊れ、南 900m の学校の戸が外れガラスが壊れたということです。



しじゅうから第2公園の着弾表示

1945 年（昭和 20 年）7 月 29 日の証言から

・柴野久子さん

昭和 19 年 11 月に嫁に来て、保谷で子どもを産みました。主人が保谷小学校の警備隊にとられ、65 歳の姑をかかえて動けないため、ずっとここにいました。この空襲でガラス戸がメチャクチャに割れました。主人が帰ってきて、あの爆弾は普通の爆弾のものじゃないと言っていました。戦後になって、原爆の小手調べだったと聞いたんです。あそこの高圧線はもっと低かったけど、あれに触れて爆発したとも聞きました。亡くなった金子さんの奥さんの実家（小平）では、その日の爆発を見て、変な雲が出るんだなと話していたところ、やられたという連絡があったと話していました。

雨が降ると穴に黄色い水がたまって、落ちた直後から日本軍の調査団がいっぱい来たというし、終戦直後もアメリカ軍の調査団がいっぱい来たと聞いています。

・金子 明さん

中学生で、その日は学校へ行っていませんでした。たった 1 機だったので、もうこの頃になると慣れて甘くみていたんですね。上を見ると B 29 がよく見えました。警戒警報のサイレンが鳴ったときにはもう上に来ていました。空襲警報は鳴らなかったと思います。一度、そのまま去ってしばらくしてまた戻って来ました。すぐ現地まで行ってみると、穴が意外に浅いんですね。あんなものすごい音がしたのに、と疑問に思って特殊な爆弾ではないかと思いました。そばにおばさんが倒れていて背中に破片がささっていて、これは大変だ！と思いました。硫黄みたいなものも飛んできて茅葺き屋根に火がついて、すごい爆弾だと思いました。今、原爆の訓練だったと聞いて、そうだったのかと思いました。

・金子ヒデ子さん（当時 36 歳）の場合（近所の人々の話と金子滝雄氏の話）

金子ヒデ子さんは、畑で馬鈴薯の取り入れ中、爆弾の爆発の破片で、腸に重傷を負い、小野病院へ担ぎ込まれたが、午後 2 時頃死亡。子息の滝雄君（当時 5 歳）は母と一緒に畑に遊んでいて、同じ爆弾の破片で、腕と背中（2 カ所）、胸、左足計 5 カ所に重傷を受けたが九死に一生を得、現在健在してはいるが、腕の傷が一番重く、青色に斑点が今も残っていて、冬になると疼くという。父の喜助さん（当時 36 歳）は海軍に出征し、北海道の室蘭沖で昭和 20 年 7 月 14 日戦死したが、妻のヒデさんはそれを知らないで非業の死を遂げたのではないかと思う。

⑥ 模擬原爆と空襲の違いは？

同じ B29 ですが、模擬原爆は、秘密部隊による 1 機または僅かな数機で来襲、空襲は何十何

百機の編隊で来襲してきました。

⑦ 模擬原爆ってどうしてわかったの？

1991 年に愛知県「春日井市の戦争を記録する会」が、米軍資料で調べて模擬原爆であることが判明しました（春日井市は 8/14 に被弾）

むすびに

広島、長崎への原爆投下は、以上のような周到な研究と練習訓練によって準備されていたことを詳しく知ることができました。

そして 1991 年に、はじめて模擬爆弾の全容が日本の資料でなく米軍の資料で明らかになったことに驚きます。日本軍も米軍も模擬原爆について、戦後も明らかにせず市民に知らせてこなかったのです。

西東京市の「模擬原爆の記録を残す会」の方々は、模擬原爆の被害についての克明な調査および模擬原爆についての科学的解明、そして模擬原爆

に至る歴史的背景も調査研究をされ、これらについて後世に継承していくためにブックレット(下記参照)を作成され、更に着弾地に説明板を建てようと地道に運動を続けられています。その努力に私たちも多いに学ぶことができました。

この度、西東京市の証言を読み、模擬原爆で非業の死を遂げた方々は、突然の爆弾落下に驚き、さぞ無念だったことかと改めて戦争の怖さを身近に感じました。

児童書「パンプキン！ 模擬原爆の夏」の作家・令丈ヒロ子さんは、戦争の怖さを、主人公の子ども素直な心情に託して、この本の一節で次のように述べています。

「私のおじいちゃんが言った。

『・・・戦争というのは、いかに効率よく敵国をまかすかなんや。つまり短い時間で、敵国にたくさん被害を与えた方が勝てる。・・・』

ぜんぶ計算？ 人を殺すための計算・・・。効率よく・・・。同じ人間同士なのにそんなふうに冷静に計算してたくさんの人を殺しているなんて、まともに想像したこともなかった。そんなことみんなうそやん。そう言いたかった。でもうそではないのだ。」(令丈ヒロ子 作「パンプキン 模擬原爆の夏」より引用)

展示に引用した文献

*1 ブックレット「じゃがいも畑へパンプキンー西東京市にも落とされた模擬原子爆弾ー」西東京に落とされた模擬原爆の記録を残す会 制作

*2 「パンプキン！ 模擬原爆の夏」 令丈ヒロ子 作
宮尾和孝 絵 講談社青い鳥文庫
子ども向けの本の作家 令丈ヒロ子が、戦争の事実を元にして書いた児童書。

令丈ヒロ子の地元、大阪市東住吉区田辺は模擬原爆の被弾地だった。

(6) 模擬原爆関連年表 (*1より)

西暦		世 界 の 動 き	日 本 の 動 き
1899	明治 32	ハーグ陸戦条約	軍機保護法公布 (1937 年全面改正)
1911	44	原子核発見 (英)	
1914	大正 3	第 1 次世界大戦 (~ 18 年)	シベリア出兵 (1918) 米騒動 (1918)
1923	12	ハーグ空戦規則	関東大震災
1931	昭和 6		満州事変
1932	7	中性子発見 (英)	
1934	9	ヒトラー独総統となる	
1937	12	ドイツ ゲルニカ攻撃	盧溝橋事件 (日中戦争開始)
1938	13	原子核分裂発見 (独)	国家総動員法 中島飛行機武蔵野製作所開設 日本軍重慶無差別爆撃を開始 (~ 43 年)
1939	14	アインシュタイン、ルーズベルト米大統領宛に手紙 ドイツがポーランドに侵攻し第2次世界大戦勃発	朝鮮総督府、朝鮮人創氏改名を強制
1940	15		日独伊三国同盟 大政翼賛会発会 紀元 2600 年祝賀
1941	16	プルトニウム発見 (米) 米国原爆開発を進める	中島飛行機多摩製作所 (海軍専用) 開設 日ソ中立条約 日本軍マレー半島上陸・ハワイ 真珠湾奇襲
1942	17	米国原爆開発計画 (マンハッタン計画) 正式決定	4 月 米陸軍爆撃機日本本土初空襲 6 月 ミッドウェー海戦 (日本主力艦隊失う)

1943	昭和 18	5 月 米国軍事政策委員会「最初の原爆使用を日本艦隊へ」	5 月 アッツ島全滅 10 月 中島飛行機武蔵製作所(武蔵野、多摩両製作所合併)学徒出陣 12 月 徴兵適齢 20 歳から 19 歳へ
1944	19	1 月 「独、原爆製造なし」が明確になる 9 月 米英首脳間で原爆投下を日本に絞る秘密協定 12 月 原爆投下専門秘密部隊 509 混成群団発足	3 月 インパール作戦(～7月) 6 月 米軍サイパン島上陸(7月日本守備隊全滅) 8 月 国民学校児童学童疎開開始、国民総武装(竹槍訓練など) 11 月 中島飛行機工場空襲(本土本格的空襲開始)
1945	20	2 月 米英ソ、ヤルタ会談 5 月 ナチス・ドイツ降伏 7 月 16 日ニューメキシコ州砂漠で原爆爆発実験 26 日ポツダム宣言発表	2 月 米軍硫黄島上陸(3月日本守備隊全滅) 3 月 東京大空襲 4 月 米軍沖縄上陸 7 月 20 日模擬原爆投下開始(～8/14) 29 日柳沢に模擬原爆投下 8 月 6 日広島原爆投下 9 日ソ連対日攻撃開始 9 日長崎原爆投下 14 日ポツダム宣言受諾(無条件降伏を決定) 15 日敗戦